

男女共同参画推進室便り

2016年9月30日

神戸大学男女共同参画推進室 〒657-8501 兵庫県神戸市灘区六甲台町1-1 TEL 078-803-5017 / (分室) 5471 FAX 078-803-5285

平成28年度海事科学研究科公開講座「災害に強い社会を考える」

男女共同参画推進室は、海事科学研究科と共同で公開講座を8月3日に開催しました。

第一部は、「災害と弱者」をテーマに、岡田順子先生（男女共同参画推進室 副室長）から、国連開発計画（UNDP）の報告書に基づいて災害と弱者、特に女性についてどのような問題があるか、対策にあたってどのようなことを考慮する必要があるかについてお話しされた後、グループに分かれて実際の避難所運営について検討しました。



コメント（第一部）

避難所運営を話し合うグループワークの中で、収容すべき人数と収容場所に注目したが、その中の人々の個性について考えていかねば良い解決とはいえないと感じました。

グループワークが良かったです。自分の住む地域（自治会など）でも実際の避難所のMAPを使って、こういうワークが必要と感じました。



第二部は、深江丸の船上に場所を移し、林美鶴先生から「津波と海洋環境」についてのお話を聞いた後、甲板に出て海をみながら実際に津波が起こったときの状況について説明を受けました。次に、山内知也先生から「原発事故後の小児甲状腺がんの多発」と題して、小児甲状腺がんの多発が問題になってもそれが直ちに認められないのはどうしてか、どのような論理でもって多発が否定されてきた（されている）のか、についてのお話を聞きました。



林美鶴先生



山内知也先生



第11回 女子中高生のための関西科学塾 「大海原へ飛び出そう！」

「もっといろいろな実験にチャレンジしたい」「理系の大学に進学したいけど情報が少ない」
そんなリケジョたちのための「女子中高生のための関西科学塾」を8月4日に開催しました。

神戸大学海事科学研究科において、関西科学塾が開催されました。林美鶴先生からは海洋環境の研究の
説明があり、宋明良先生からは洋上ウインドファームによる発電の研究紹介がありました。



林美鶴先生



宋明良先生



大学生から船での実習の話や行動のことを詳しく聞くことができたので、とてもよかったです。貴重な体験ができて楽しかったです。(高1)

初めてこのような船に乗りました。ブリッジの人たちがカッコよくて惹きつけられました。将来の職業選択肢が大きく広がったようで嬉しいです。(中3)

陸上では、保護者の方を対象に、海事科学研究科の秋田直也先生、勝井辰博先生から、海事科学部の紹介、及び研究紹介が行われました。

一口に理系と言っても範囲が広く、娘が社会に貢献できる自立した女性として、また母親として充実した人生を送れるような将来像を描くことができました。(保護者)

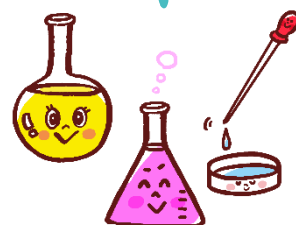
次回、
神戸大学での開催は
10月16日です。



秋田直也先生



勝井辰博先生



理系志望の女子高生向けオープンキャンパス 2016

理学部・工学部・海事科学部で理系志望の女子高校生向けオープンキャンパスを8月10日(水)に開催しました。

オープンキャンパスの前半は、女性教員から各学部の学科紹介、女子学生からは学生生活全般についての紹介がありました。後半は、学科別に分かれてグループトークを行い、高校生からの質問に対して、女子学生が勉強の仕方や授業の内容、また研究内容や大学生活・クラブ活動などについてより詳しく紹介するなど活発な交流が行われました。

大学院生の方に色々教えて頂いて、大学のことを真剣に考える良い機会になりました。どんな研究をしているのかを聞いて参考になりました。

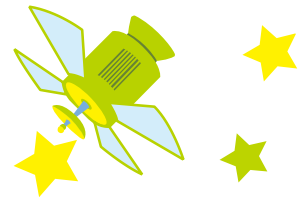


地球惑星科学科は、星をみるイメージだったけど、石等の観察もすることもびっくりしました。

実際の大学生活の様子について、サークルや就職など色々なことが聞いて大変参考になりました。

進学先や就職先について男女別に知ることができてよく分かった。学生の方の話を直接聞いて良かった。

理学部参加者 83名



先輩の学部、学科の決め方、就職までの過程を詳しく知ることができ、とても参考になりました。



女子が少ない工学部について、色々知ることが出来たので良かった。少し苦手な物理の勉強方を教えてくれたので、参考になりました。

受験勉強から大学生活、研究のことまで幅広く教えて頂けて、参考になりました。大学生活の時間がどうなっているのかも聞いて良かったです。

情報知能工学科について詳しく知る機会があまりなかったので、内容を聞くことができて良かったです。

工学部参加者 69名



簡単に海事科学科は海のことだけを学ぶと思っていたけど、そうじゃなく沢山の分野に分かれていることが分かりました。



初めて「海事科学部」という学部名を聞きましたが、とても興味深い学部でした。来て良かったです。

実際に入った時、どんなことをするのか、具体的に海技士とは何なのかなどを聞いて参考になりました。

大学OB、OGの方々がどのような就職先に就職しているのかや、航海士になるためのことなどを知れたため参考になった。

海事科学部
参加者 47名



小学生を対象にした「サマースクール」を実施しました！

初の試み

男女共同参画推進室の初の試みとして、小学生のお子さんを対象にしてサマースクールを実施しました。

一日目（8月23日）午前は、佐々木倫子先生（人間発達環境学研究科）による「歌でヨーロッパを旅しよう」、午後は岸本吉弘先生（人間発達環境学研究科）による「絵具であそぼう！！」、二日目（8月25日）は、羅志偉先生（システム情報学研究科）による「ロボットと友達になるコツを考えよう」、午後は関典子先生（人間発達環境学研究科）による「ココロとカラダを動かそう！」でした。

始めは少し緊張していた子どもたちでしたが、すぐに皆仲良くなり、先生たちも驚くようなエネルギーを爆発させて、楽しんでいました。小学1年生から4年生までの13人の子どもたちが参加しました。ご協力いただきました先生方、本当にありがとうございました！そしてお疲れさまでした。



保護者の感想



★「歌でヨーロッパを旅しよう」

歌やペイントなど、体を動かすプログラムが楽しかったようです。

大学ならではの素晴らしい企画だと思いました。いろいろな学問分野のスクールを開講していただけたら、参加させたいです。

★「絵具であそぼう！！」

ローラーで絵を自由に書くのって面白い！



子どもたちの感想



子どもたちの感想



★「ロボットと友達になるコツを考えよう」

ロボットが大好き！役に立つロボットのお話を聞いてよかった。

★「ココロとカラダを動かそう！」

普段運動も好きな方ではないのですが、とても楽しんだようです。

学内探索など、外に出て行くプログラムなど、神戸大学に興味を湧く内容だと親として有難いです。

保護者の感想

